別紙３

補装具装用訓練等支援事業　事業計画書

１．国庫補助金申請予定額（当該年度の計画総事業費）　　：金　　　　　　　　　　千円

２．応募機関情報

（１）実施機関名（フリガナ）：

事業代表者名（フリガナ）：

【所在地】：郵便番号：

住所：

電話番号：

FAX番号：

（２）事業担当者（フリガナ）：

所属部署名（フリガナ）：

職名：

【連絡先】郵便番号：

住所：

電話番号：

FAX番号：

E-mailアドレス：

（３）経理担当者（フリガナ）：

所属部署名（フリガナ）：

【連絡先】郵便番号：

住所：

電話番号：

FAX番号：

E-mailアドレス：

３．対象とする補装具

本事業で対象とする補装具にチェック☑を入れてください。

□　小児筋電義手

□　重度障害者用意思伝達装置

４．応募理由

応募機関が本事業に応募する理由を記載してください。（1200字以内）。

５．支援実績

　「３．」で選択した補装具について、過去３年間の装用訓練等の支援状況（人数、疾患及び障害名、対応状況）について記載してください。

　〇 小児筋電義手を用いた支援

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| 人数 |  |  |  |
| 疾患及び障害名 |  |  |  |
| 対応状況 |  |  |  |

　　　※対応状況については、入院・外来・訪問等の支援方法を記載すること。

〇 重度障害者用意思伝達装置を用いた支援

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| 人数 |  |  |  |
| 疾患及び障害名 |  |  |  |
| 対応状況 |  |  |  |

※対応状況については、入院・外来・訪問等の支援方法を記載すること。

６．訓練・フォローアップ計画

１）本事業で想定している事例もしくは今後、装用訓練・フォローアップが予定されている事例について、補装具費支給申請に至るまでの装用訓練計画及び支給決定後のフォローアップ計画等を記載してください。

（例：先天性上肢形成不全児の訓練計画・フォローアップ計画）

|  |  |
| --- | --- |
| 年齢 | 訓練内容 |
| 0歳児 | 〇ソケットの装着・慣れる  ex：四つ這い等の移動での使用 |
| 1歳児 | 〇装飾義手の装着・使用（ex：物の固定）  電極の位置確認、筋収縮訓練 |
| 2歳児 | 筋電義手の装着、ハンドの開閉  Ex：玩具等を用いての両手動作 |
| 3・4歳児 | 筋電義手の操作性向上、筋分離訓練  保育園・幼稚園での活動で使用 |
| 5歳児～ | 生活場面での義手使用頻度を増やす  就学に向けて義手使用訓練 |

　２）　１）で記載した計画において、当該年度（1年間）で対応を予定している内容について、地域の各機関（病院やリハビリテーション施設、補装具事業者等）との連携状況がわかるように記載してください（応募時点で想定している範囲内で）。

７．事業実施体制

計画を遂行するための事業実施体制について、事業を実施する者の具体的な役割を明確にし、図を挿入しわかりやすく説明してください。

　（実施機関）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 役職・職種 | 担当する内容 |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |
| ４ |  |  |  |
| ５ |  |  |  |
| ６ |  |  |  |

　（事業の協力機関）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 機関名 | サービス内容 | 職種 | 担当する内容 |
| 例 | ○○製作所 | 義手製作 |  |  |
| 例 | ○○訪問看護ステーション | 訪問リハ |  |  |
| １ |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |

８．事業に要する経費

（１）支出予定額内訳

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象経費 | 支出予定額 | 算出内訳 |
| 賃金 |  |  |
| 謝金 |  |  |
| 旅費 |  |  |
| 消耗品費 |  |  |
| 会議費 |  |  |
| 印刷製本費 |  |  |
| 光熱水費 |  |  |
| 通信運搬費 |  |  |
| 雑役務費 |  |  |
| 借料及び損料 |  |  |
| 備品購入費 |  |  |
| 直接経費小計① |  |  |
| 委託費② |  |  |
| 合計（①＋②） |  |  |

（２）借料及び損料・備品購入費の内訳(５万円以上の備品については、原則として賃借によること)

※必要に応じ、行を追加すること。

ア．借料及び損料によるもの（賃借による備品についてのみ記入すること）

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 備品名 | 賃借の経費 | 数量 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

イ．備品購入費によるもの（３０万円以上の備品であって、賃借によらないもののみ記入すること）

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 備品名 | 単価 | 数量 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

（３）雑役務費の内訳

（単価：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 役務内容 | 単価 | 数量 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

（４）委託費の内訳

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 役務内容 | 単価 | 数量 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |